

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	コロニーエンタープライズ
住 所	長崎県雲仙市瑞穂町古部甲1572番地
電話番号	0957-77-2137

事業所番号	4211400199
管理者名	佐用 伸二
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上	○	90点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
		点

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）			
①免許・資格取得、検定の受検勤奨に関する制度		15	
就業規則等で定めている	○		
②利用者を職員として登用する制度			
就業規則等で定めている			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
就業規則等で定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			
就業規則等で定めている			
⑤短時間勤務に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑥時差出勤制度に係る労働条件			
就業規則等で定めている	○		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			
就業規則等で定めている	○		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
就業規則等で定めている	○		
小計（注1）		5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計 (注2)	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点

1事例以上ある場合：10点

合計
200点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	50,292	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,684	人	利用者の1日の平均労働時間数	7.52	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	49,719,144	円	利用者に支払った賃金総額	42,964,210	円	収支	6,754,934	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	50,157,876	円	利用者に支払った賃金総額	45,073,057	円	収支	5,084,819	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	51,182,290	円	利用者に支払った賃金総額	49,869,605	円	収支	1,312,685	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
--------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	法人全体研修
研修講師	サポート本部
実施日・受講者数	12月8日 12人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☐
※研修、学会等名	
※学会誌等名	
発表日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
③もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	（社福）共生シンフォニー 他
実施日/参加者数	3月10日 3人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	九州フェアinカリフォルニア・ハワイ向け商談会
主催者名	一般社団法人九州経済連合会
日時	9月13日
内容	海外輸出商談会

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H28年4月1日
人事評価制度の対象職員数	9名
うち昇給・昇格を行った者	9名
当該人事評価制度の周知方法	成長支援面接

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を要請している	☐
配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☒
※認証を受けた日	R2 9月15日
規格等の内容	HACOP認証
※認証を受けた日	2024年12月7日
規格等の内容	JFS-B

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	コロニーエンタープライズ	事業所番号	4211400199
住 所	長崎県雲仙市瑞穂町古部甲1572番地	管理者名	佐用伸二
電話番号	0957-77-2137	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 当事業所での商品開発～生産～販売 実施日程 令和6年度 通年ギフト商品として 実施した生産活動・施設外就労の概要 地元雲仙市と連携しふるさと納税返礼品として登録 利用者数等 全社員が従事26名	<活動の様子> 活動の様子の写真  成果物の写真  活動内容の追加コメント ・返礼品のプレビューを全体研修の際に共有し - 聴く（知る）事で地域連携活動へのモチベーションに繋がっている ・良質の製品製造を目指して利用者一人一人が自覚、責任を 持って取り組んでいる。
<目的> 地域連携活動のねらい 自社の強みと地場産業の継承により高付加価値ある商品開発、づくりに貢献 地域にとってのメリット 島原手延べ素麺としてのブランド普及 対象者にとってのメリット 島原手延べ素麺の良さと美味しさとお試ししやすい価格の商品	
<成果> 実施した結果 令和6年度 販売実績 10,027千円売上 得られた成果 ・ふるさと納税の返礼品として雲仙市観光商工部と連携して商品開発・企画 を行い、より良い商品を作る為の信頼関係を築いている 課題点 返礼品ルール変更に伴うニーズの低迷	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ・コロニーエンタープライズの商品は農業や漁業にある出荷時期や旬に関係なく安定した商品供給をしていただき助かっている。 ・連携先からの意見を反映させて顧客の購入心理を共有する事や新たな企画商品の投入が出来た。また発送等の対応も素早く助かっている ・昨年の制度改訂にも柔軟にご対応いただき雲仙市の寄付額の増加に貢献いただきました。 ・利用者と地域との関係性や繋がりを深める事や、ふるさと納税品の商品を作る事が利用者の活躍の場が広がる事に貢献できればと思います。 今後の連携強化に向けた課題 ・ふるさと納税の商品ニーズの変化に対応しお客様に選ばれる商品のラインナップを検討しながら引き続き連携を図らせて頂く。 ・返礼品に対するルール等が変更になった場合に、柔軟に対応出来る様に連携、共有を図って行きます。 ・万が一のクレームにも直ぐに対応し、顧客、連携先からの信頼を深める			
連携先企業名	雲仙市 観光商工部 観光物産課 物産班 ふるさと納税担当	担当者名	伴 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	コロニーエンタープライズ	事業所番号	4211400199
住 所	長崎県雲仙市瑞穂町古部甲1572番地	管理者名	佐用伸二
電話番号	0957-77-2137	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

「活動場所」:コロニーエンタープライズ

「実施日程」: 令和7年3月24日

「実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
利用者数」等

- ・障害者就業・生活支援センター ジョブコーチによる研修
(研修内容: 障害者就業・生活支援センターの役割と働きつづけるために必要な事)
- ・利用者: 当日19名 (後日動画にて視聴6名) ・職員: 3名

<目的>

「利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい」

- ・利用者が地域における自立した生活を実現していく為に必要な知識・能力の習得及び向上
- ・利用者の一般就職に向けた意欲の創出や社会参加を助長する。

「利用者にとってのメリット」

- ・働く為に必要な社会のルール、マナーを実践的に学ぶことが出来る。
- ・仕事に対するモチベーションアップ及び一般就職に向けた具体的な取り組み方を学べる。

<成果>

「実施した結果」

- ・資料を繰り返し見返し知識、能力向上につなげる姿勢が多くなった。
- ・社会のルール、マナーを意識した行動が多く見られるようになった。
- ・一般就職を意識した言動や対人関係作りが多くなった。

「得られた成果」

- ・1名就職に繋がりが就業・生活支援センターの登録も行った。
- ・就職を一つの目標と捉え、日頃から学んだ事を意識出来る行動が多くなった。

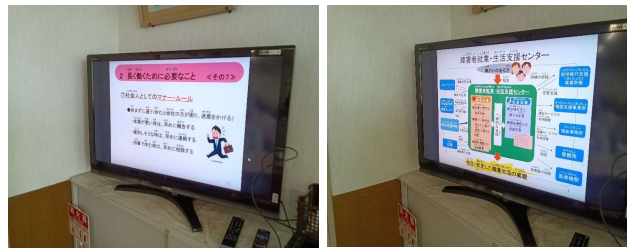
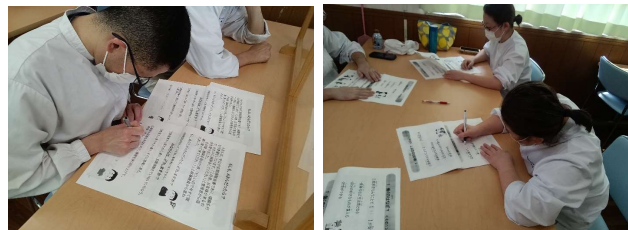
「課題点」

- ・知識・能力向上に必要な取り組みを関係機関と連携し

更に増やしていく必要がある。

<活動の様子>

研修の写真



活動内容の追加コメント

- ・穴埋め問題や事例もあり利用者が実践的に学べる研修になっていた。
- ・長く働く為には福祉、雇用等の関係機関との連携、共有が必要と幅広く学べた。
- ・今後も必要な研修開催を希望される社員が多かった。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

- ・真剣に皆さん研修を受けており、質問なども多かった。自立した生活を更に実現していく為に少しでもお役に立てればと思う。
- ・今後関係機関で連絡、調整が必要であれば窓口として活用していただき、少しでも多くの関係機関の研修を受けて社員の自立に繋げて欲しい

今後の連携強化に向けた課題

- ・日々の生産活動がある中で、関係機関と日程調整を図り継続して取り組める様にしていきたい。
- ・必要な研修を職員が受講し、今後はA型職員が研修を行う事で時間的な縛りや日時調整もスムーズに行くと更に研修の機会が増えると思われる。

連携先企業 (担当者) 長崎障害者就業・生活支援センター ジョブコーチ 伊達様

利用者からの意見・評価

- ・技術・知識を習得する事で、今の仕事が楽しくなりまた自信を持って取り組める様になりました。
- ・コロニーエンタープライズでもっと技術も磨いて一般の麺工場でも働いてみたいと思いました。
- ・実際の職場見学を行ってみたいと思いました。
- ・報告と連絡が苦手なので長く働く為には、ほうれんそうが必要と分かったのでそこを意識して活動していこうと思いました。
- ・仕事だけではなく生活面の安定も必要と分かったので規則正しい生活を今後は心がけようと思いました。